

おっとくだね!

ちゅーぶ



発行：中部地域振興課 TEL 084 (932) 7265
〒720-0812 福山市霞町一丁目10番1号 FAX 084 (928) 8609
tyuubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



ふくやま人権大学2022

水平社創立から100年 3回連続講座

「人の世に熱あれ 人間に光あれ」
～原点に学び 現在につなげる～

第1回 学習成果発表「現在も、なお誇り得る人間の血は、涸れずにある」
10月26日(水) 19:00～20:30



発表者 南部管内コミュニティセンター主事
コーディネーター 藤坂 真治さん(南部地域振興課次長)
内容 当時と現在の部落差別の状況から水平社創立によって何が変わり、
何が変わらなかったのかを考えます。

第2回 講義「原点に学ぼう！水平社創立の歴史的背景と創立の必然性」



11月 2日(水) 19:00～20:30
講師 藤坂 真治さん(南部地域振興課次長)
内容 宣言文に込められた部落解放への思いを学びます。

第3回 講義「現在につなげよう！水平社『宣言』。部落差別解消推進法、
福山市人権尊重のまちづくり条例を活かす取組」



11月16日(水) 19:00～20:30
講師 山下 真澄さん(部落解放同盟福山市協議会議長)
内容 オールロマンズ事件、同和对策審議会答申、部落差別解消推進法、そして、
2021年9月に制定された、福山市人権尊重のまちづくり条例について
学びます。

- 主催 福山市市民局まちづくり推進部 人権・生涯学習課
- 会場 福山市人権平和資料館 (福山市丸之内一丁目1番1号)
- 駐車場 有 ■定員 30人 ■受講料 無料
- 問合せ・申込み先 人権・生涯学習課
電話 084-928-1243
E-mail jinken-shougaisakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

申込フォーム



新型コロナウイルス感染拡大の状況により、変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
会場では、マスクの着用、手指消毒、検温等へのご協力をお願いします。

そうぞく・ゆいごんてつづ かん
相続・遺言手続きに関する

ぎょうせいしよしなど むりょうそうだんかい

行政書士等による無料相談会

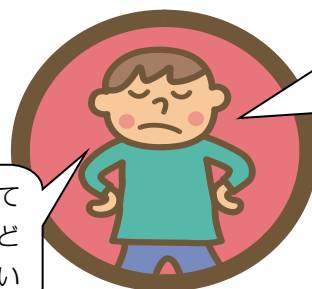
にち じ 10月15日(土) 13:30～16:30

相談はお一人45分間です。
予約は前日まで受け付けます。

ば しょ 本庄コミュニティセンター

☎923-8475

本庄コミュニティセンター



さいきん おや な
最近、親が亡くな
ったのだけれど、
なに
何をすればいいか
わからない。

ゆいごん か
遺言を書いて
おきたいが、ど
う書けばいい

ひみつ げんしゅ
※秘密は厳守いたしますので、安心してご相談ください。



カラフル絵の具箱!



西深津公民館①

◆社会教育活動事業

野菜ソムリエ的 腸活のススメ!!

～腸は健康の源。腸で心と身体を健康に～

日時 10月6日(木) 10:00~11:30

内容 健康寿命を少しでも伸ばせるように、腸から健康になれるお話をお聞きする。

講師 野菜ソムリエ・アスリートフードマイスター
うへはら 美穂さん

対象 どなたでも

定員 20人

※ マスク着用でご参加ください。

●申込み・問合せ 西深津公民館

(☎924-6009)



西深津公民館②

◆社会教育活動事業

フレイル予防 骨とカルシウム

～骨強度測定と、薬剤師さんの健康講座～

日時 10月27日(木) 10:00~11:30

内容 参加者全員が、骨強度を測定して、今の自分の状態をチェックし、薬剤師さんの健康講座をお聞きする。

講師 森田薬品工業株式会社
薬剤師 三好 孝和さん

対象 どなたでも

定員 20人

※ マスク着用でご参加ください。

●申込み・問合せ 西深津公民館

(☎924-6009)



2022 西深津学区人権講座

第2講座

【会場】深津コミュニティセンター
(2階・第2学習室)

講演:『ちょっときて!アテミラのはなし』

～じゃけえ 知ろうやあ～

★日時 9月 28日(水)
19:00~20:30

★講師 藤原 ミラさん

(福山市小学校ALT)

アテミラ(ミラねえさん)が日本で暮らした30年間のお話です。さまざまな人との出会いやかかわりの中で「ピフォー・アフター」のように意識や行動が変わったこと大切にしている「つながり」について一緒に聞いてみませんか?

※どなたでも参加できます。 ※マスクの着用をお願いします。

※要約筆記・託児あります。 ※駐車場は【中溝公園】です。

電話問合せ: 深津コミュニティセンター (☎084-923-8103)



ちゅー吉さんのつぶやき。



「お母さん、ご飯食べるよ」母に声をかける・・・
二回目少し大きな声で、「お母さん、食べるよ」三回目もう少し大きな声で、「もう、ご飯できとるよ(怒)」・・・耳が聞こえにくくなったのは、母の責任ではないのに、日々の生活の中で、私自身余裕がなく、母についきつい言葉を言ってしまふ。
考えてみたら母は、ずっと仕事をしてきた人だった。「母にじっくり話を聞いてもらったことないなあ。いつもいつも人のことばかりしていたなあ。」と私はいつも思ってた。・・・母が年老いて今やっとゆっくり話ができる関係になったのに、最近の母との会話はなんだか噛み合わないことが多い。あれだけ人と話すことが好きだった母の口数が減っていく・・・ある時、看護師になった娘が、「耳が聞こえにくい、眼もかすんで見えにくい、それが現在のおばあちゃんなんよ。みんなおんなじ」そしてそばにいた母に、「おばあちゃんその髪型かわいいなあ」と笑顔で話しかけた。その何気ない言葉に、母もっこり、私の気持ちもほっこり、・・・
ありがとう。



視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。